

第6回

COLS & 長野県考古学会 考古学フォーラム講演会

馬と人の古代史

明治大学黒耀石研究センターの第6回COLS考古学フォーラムと、
長野県考古学会第50回藤森栄一賞記念を兼ねたイベントです

講師：若狭 徹 先生 明治大学文学部 専任教授

古墳時代の遺跡群を総合的に研究し、古代社会の実像を明らかにし、東国古墳の研究を基盤として、日本の古墳時代社会システムを解明する研究に従事。また、遺跡の保存活用、文化財を生かした地域づくりの方法について研究、実践している。2010年第35回藤森栄一賞受賞。



講演のあらまし

古墳時代、日本列島への馬の導入とともに起きた社会や暮らし、文化の変化などを考古学の立場からお話しいたします。

■ 近著『馬と人の古代史』2026年刊行
角川選書 角川書店



長野県佐久市北西ノ久保古墳出土埴輪

佐久市教育委員会 蔵
撮影 堤 隆

日 程

2026年 9 月 20 日 (日)

時 間

14:00～16:00

会 場

明治大学グローバルフロント 1階 多目的室

東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学駿河台キャンパス

定 員

先着 150 名 参加無料

お申
込み

不要 ただし先着150名となります

お早めにお越し下さい！

■ お問い合わせ【メールのみ】 naganokenkoko@gmail.com

主催：明治大学黒耀石研究センター 長野県考古学会